（様式　7）　　受付番号＿＿＿＿＿＿

特定行為実習に関する施設情報

自施設での実習について、該当するものに☑すること。

【集中治療領域パッケージ（6区分10行為）】

特定行為区分	特定行為	自施設に対象となる症例が、5症例以上ある	自施設に特定行為の実習を行う同意を得ており指導医がいる
呼吸器（気道確保に係るもの）関連	・経口用気管チューブ又は経鼻用気管チューブの位置の調整	□	□
呼吸器（人工呼吸療法に係るもの）関連	・侵襲的陽圧換気の設定の変更 ・人工呼吸管理がなされている者に対する鎮静薬の投与量の調整 ・人工呼吸器からの離脱	□	□
循環器関連	・一時的ペースメーカーの操作及び管理	□	□
栄養に係るカテーテル管理（中心静脈カテーテル管理）関連	・中心静脈カテーテルの抜去	□	□
動脈血液ガス分析関連	・橈骨動脈ラインの確保	□	□
循環動態に係る薬剤投与関連	・持続点滴中のカテコラミンの投与量の調整 ・持続点滴中のナトリウム、カリウム又はクロールの投与量の調整 ・持続点滴中の降圧剤の投与量の調整	□	□

施設情報に関する問い合わせ先（研修生以外）

氏名		部署	
職種		職位	
TEL		メールアドレス	

（様式　7）　　受付番号＿＿＿＿＿＿

特定行為実習に関する施設情報

自施設での実習について、該当するものに☑すること。

【救急領域パッケージ（5区分9行為）】

特定行為区分	特定行為	自施設に対象となる症例が、5症例以上ある	自施設に特定行為の実習を行う同意を得ており指導医がいる
呼吸器（気道確保に係るもの）関連	・経口用気管チューブ又は経鼻用気管チューブの位置の調整	□	□
呼吸器（人工呼吸療法に係るもの）関連	・侵襲的陽圧換気の設定の変更 ・非侵襲的陽圧換気の設定の変更 ・人工呼吸管理がなされている者に対する鎮静薬の投与量の調整 ・人工呼吸器からの離脱	□	□
動脈血液ガス分析関連	・直接動脈穿刺法による採血 ・橈骨動脈ラインの確保	□	□
栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連	・脱水症状に対する輸液による補正	□	□
精神及び神経症状に係る薬剤投与関連	・抗けいれん剤の臨時の投与	□	□

施設情報に関する問い合わせ先（研修生以外）

氏名		部署	
職種		職位	
TEL		メールアドレス	

（様式　7）　　受付番号＿＿＿＿＿＿

特定行為実習に関する施設情報

自施設での実習について、該当するものに☑すること。

【外科系基本領域パッケージ（7区分7行為）】

特定行為区分	特定行為	自施設に対象となる症例が、5症例以上ある	自施設に特定行為の実習を行う同意を得ており指導医がいる
栄養に係るカテーテル管理（中心静脈カテーテル管理）関連	・中心静脈カテーテルの抜去	□	□
創傷管理関連	・褥瘡又は慢性創傷の治療における血流のない壊死組織の除去	□	□
創部ドレーン管理関連	・創部ドレーンの抜去	□	□
動脈血液ガス分析関連	・直接動脈穿刺法による採血	□	□
栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連	・脱水症状に対する輸液による補正	□	□
感染に係る薬剤投与関連	・感染徴候がある者に対する薬剤の臨時の投与	□	□
術後疼痛管理関連	・硬膜外カテーテルによる鎮痛剤の投与及び投与量の調整	□	□

施設情報に関する問い合わせ先（研修生以外）

氏名		部署	
職種		職位	
TEL		メールアドレス	

（様式　7）　　受付番号＿＿＿＿＿＿

特定行為実習に関する施設情報

自施設での実習について、該当するものに☑すること。

【術中麻酔管理領域パッケージ（6区分8行為）】

特定行為区分	特定行為	自施設に対象となる症例が、5症例以上ある	自施設に特定行為の実習を行う同意を得ており指導医がいる
呼吸器（気道確保に係るもの）関連	・経口用気管チューブ又は経鼻用気管チューブの位置の調整	□	□
呼吸器（人工呼吸療法に係るもの）関連	・侵襲的陽圧換気の設定の変更 ・人工呼吸器からの離脱	□	□
動脈血液ガス分析関連	・直接動脈穿刺法による採血 ・橈骨動脈ラインの確保	□	□
栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連	・脱水症状に対する輸液による補正	□	□
術後疼痛管理関連	・硬膜外カテーテルによる鎮痛剤の投与及び投与量の調整	□	□
循環動態に係る薬剤投与関連	・持続点滴中の糖質輸液又は電解質輸液の投与量の調整	□	□

施設情報に関する問い合わせ先（研修生以外）

氏名		部署	
職種		職位	
TEL		メールアドレス	

（様式　7）　　受付番号＿＿＿＿＿＿

特定行為実習に関する施設情報

自施設での実習について、該当するものに☑すること。

【区分別研修（選択用）】

特定行為区分	特定行為	自施設に対象となる症例が、5症例以上ある	自施設に特定行為の実習を行う同意を得ており指導医がいる
呼吸器（気道確保に係るもの）関連	・経口用気管チューブ又は経鼻用気管チューブの位置の調整	□	□
呼吸器（人工呼吸療法に係るもの）関連	・侵襲的陽圧換気の設定の変更 ・非侵襲的陽圧換気の設定の変更 ・人工呼吸管理がなされている者に対する鎮静薬の投与量の調整 ・人工呼吸器からの離脱	□	□
循環器関連	・一時的ペースメーカーの操作及び管理 ・一時的ペースメーカーリードの抜去 ・経皮的心肺補助装置の操作及び管理 ・大動脈内バルーンパンピングからの離脱を行うときの補助の頻度の調整	□	□
栄養に係るカテーテル管理（中心静脈カテーテル管理）関連	・中心静脈カテーテルの抜去	□	□
創傷管理関連	・褥瘡又は慢性創傷の治療における血流のない壊死組織の除去 ・創傷に対する陰圧閉鎖療法	□	□
創部ドレーン管理関連	・創部ドレーンの抜去	□	□

施設情報に関する問い合わせ先（研修生以外）

氏名		部署	
職種		職位	
TEL		メールアドレス	

（様式　7）　　受付番号＿＿＿＿＿＿

特定行為実習に関する施設情報

自施設での実習について、該当するものに☑すること。

【区分別研修（選択用）】

特定行為区分	特定行為	自施設に対象となる症例が、5症例以上ある	自施設に特定行為の実習を行う同意を得ており指導医がいる
動脈血液ガス分析関連	・直接動脈穿刺法による採血 ・橈骨動脈ラインの確保	□	□
栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連	・持続点滴中の高カロリー輸液の投与量の調整 ・脱水症状に対する輸液による補正	□	□
感染に係る薬剤投与関連	・感染徴候がある者に対する薬剤の臨時の投与	□	□
術後疼痛管理関連	・硬膜外カテーテルによる鎮痛剤の投与及び投与量の調整	□	□
循環動態に係る薬剤投与関連	・持続点滴中のカテコラミンの投与量の調整 ・持続点滴中のナトリウム、カリウム又はクロールの投与量の調整 ・持続点滴中の降圧剤の投与量の調整 ・持続点滴中の糖質輸液又は電解質輸液の投与量の調整 ・持続点滴中の利尿剤の投与量の調整	□	□
精神及び神経症状に係る薬剤投与関連	・抗けいれん剤の臨時の投与 ・抗精神病薬の臨時の投与 ・抗不安薬の臨時の投与	□	□

施設情報に関する問い合わせ先（研修生以外）

氏名		部署	
職種		職位	
TEL		メールアドレス	